

Ⅲ 栃木県総合教育センターの取り組み

3. 「情報ボランティア養成研修」の開催

(1) ねらい

県内で開催される、初心者向けパソコン関係の講習会における講習のサポートや、パソコン相談のできる情報ボランティアの養成を目的とする。

(2) 受講対象

パソコンの技術をもった人が対象

- ・ I T講習会におけるボランティア経験者
- ・ 県内ボランティアセンター登録者
- ・ パソコン関係ボランティア活動希望者
- ・ 教職員
- ・ 専門専修学校生、大学短期大学生
- ・ 県、市町村社会教育関係職員等

(3) 研修のポイント

ボランティアの実践活動に結びつくように、研修内容を講義形式中心ではなく、参加体験・演習を中心としたプログラムを組む。

① 講座の企画から実践まで研修中に体験

単に、パソコンの研修のサポートをするボランティアをめざすのではなく、パソコン 研修の企画段階から参画できるボランティアをめざす。

「情報ボランティア養成研修」のプログラム中の演習は4～6人程度のグループ毎にパソコン初心者対象の講座の企画から実践まで行う。その中で、体験的にテキストの準備、受講者とのコミュニケーションと取り方、説明の仕方、メイン講師とサポート講師の連携の取り方などを学んでいく。

②地域を考慮したグループ編成

県内各地からの「情報ボランティア養成研修」受講者が、研修中からお互いに情報交換を行い、研修終了後のネットワーク形成と、できるだけ団体（グループ）で継続的な地域活動ができるよう、地域に考慮したグループ編成を心がける。

（資料5）「平成15年度 情報ボランティア養成研修」グループ演習（実践例1）

栃木県視聴覚教育連盟主催の「とちぎ教育の日」生涯学習フェスティバル「集まれ！メディアの仲間たち《入門編》」の5種類の演習のうち4種類が、「情報ボランティア養成研修」のグループ演習の実践活動。

（資料4）「平成15年度 情報ボランティア養成研修プログラム」

平成15年度 情報ボランティア養成研修
情報化に対応する研修プログラムの作成のために

研修コード 279020

情報ボランティア養成研修
○対象 1. 県内のボランティア経験者
2. 県内ボランティアセンター登録者
3. IT関連ボランティア希望者
4. 教員
5. 県、市町村社会教育関係職員
6. 生涯学習推進ボランティア等
○定員 30人

1 趣旨 パソコンについての基本知識を身に付けている方を対象に、県内各地で開催される、IT時代の講座会場において講習をサポートできる情報ボランティアの養成を目的とし、また、ボランティア活動の場の開拓も併せて行います。

2 主催及び会場 栃木県総合教育センター 生涯学習部 (担当 関澤)
〒320-0002 宇都宮市瓦谷町1070番地
電話 028-665-7206
FAX 028-665-7219
e-mail: tsb@tsb.pref.tokushima.jp

3 申込み手続 郵送「申込書」にて、6月2日(日)までに、FAX等で申し込みください。
30人(定員)になり次第、先着順で締め切らせていただきます。)

4 定員 10名(1グループ) 15名(2グループ)
5 研修時間 研修プログラムの実施上の必要に応じて、実施活動に参加した受講生に対して補正証を授与します。

研修プログラム

回	期日	時間	内 容	講 師	会 場
1	8/7 (土)	10:00~10:30 10:30~12:00 13:00~15:00	開閉式 事前研修「県内の情報ボランティアの活動」 「宇都宮市ITボランティア」 宇都宮市教育委員会生涯学習課主任 関澤 政博 「栃木県メディアボランティア」 栃木県メディアボランティア代表 渡井 正樹 講話「地域から期待される情報ボランティア」 常盤大学コミュニケーション学部の教授 坂井 知恵		総合教育センター
2	8/14 (土)	10:00~11:00 11:00~12:00 13:00~15:30	講話「生涯学習と情報ボランティアの役割」 栃木県教育委員会生涯学習課社会教育主事 高野 高子 協議「わたしたちにとってのボランティア」 栃木県総合教育センター生涯学習部社会教育主事 関澤 政博 グループ演習(応用)「私たちのパソコン講座を作ろうの」 国際情報ビジネス専門学校情報システム学科 石色 謙之		総合教育センター
3	7/12 (土)	10:00~15:30	グループ演習(応用)「私たちのパソコン講座を作ろうの」 国際情報ビジネス専門学校情報システム学科 石色 謙之		総合教育センター
4	7月~ 12月 (グループ毎)	10:00~15:30	グループ演習(基礎)「私たちのパソコン講座を作ろうの」 栃木県総合教育センター生涯学習部社会教育主事 関澤 政博 石色 謙之		総合教育センター
5	7月~ 12月 (グループ毎)	10:00~15:30	グループ演習(応用)「私たちのパソコン講座を作ろうの」 栃木県総合教育センター生涯学習部社会教育主事 関澤 政博 石色 謙之		総合教育センター
6	12/13 (土)	9:30~10:30 10:30~11:45 11:45~12:00	情報交換「実践活動を振り返って」 講話「情報化時代の著作権」 社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会職員 太田 輝仁 開閉式		総合教育センター

第12回「とちぎ教育の日」生涯学習フェスティバル
集まれ！メディアの仲間たち《入門編》
あなたのメディアへの関心に応えます(パソコン活用・デジタルビデオ編集)

平成15年10月26日(日) 受付開始 9:30~
10:00~15:00

＜会 場＞ 栃木県総合教育センター 408研修室
＜主 催＞ 栃木県視聴覚教育連盟
＜参加対象＞ 一般市民(子供~大人まで)
＜参加料＞ 無料
＜定 員＞ 65名
＜わらい＞

県内の方々を対象に、主にパソコンの活用をはじめ、デジタルビデオ編集関連のメディアに触れるなど、その利便性を知っていただくとともに、参加者の視覚メディアに対する関心を高めさせていただきます。

＜内 容＞
(1) 開会
(2) 演 習 「あなたのメディアへの関心に応えます」
① 身分証明カードを作ろう(ワードを使って)
② 自分だけのマスコットを作ろう(ワードを使ってシール作り)
③ パソコン操作の基礎を復習しよう(インターネットを使って)
④ 写真付きカレンダーを作ろう(エクセルを使って)
⑤ デジタルビデオの編集をしよう(ノンリニア編集)
※上記各コースの中から1つのコースを選んでください。
①~⑤の講座は、「情報ボランティア養成研修」受講者が講師をつとめます。


(3) 閉会

＜申し込み方法＞
表面の様式により、10月17日(金)までに栃木県総合教育センター内栃木県視聴覚教育連盟事務局まで、FAXまたは郵送で申し込み願います。

＜講 師＞
宇都宮メディア・アーツ専門学校 高久 浩明氏 他
情報ボランティアとして活動されているの方々

＜その他＞ 食堂がありませんので昼食をご持参ください。

＜問い合わせ＞
栃木県総合教育センター内
栃木県視聴覚教育連盟事務局 (担当 水沼 誠)
〒320-0002 宇都宮市瓦谷町1070番地
TEL 028(665)7206
FAX 028(665)7219



【情報ボランティア養成研修 グループ演習 実践活動1 風景】

講座名

「身分証明カードを作ろう
(ワードを使って)」

講座名

「パソコン操作の基礎を復習しよう
(インターネットを使って)」

講座名

「写真付きカレンダーを作ろう
(エクセルを使って)」



講座名

「自分だけのマグカップを作ろう 完成したのマグカップ
(ワードを使ってシール作り)」



(資料5) 「平成15年度 情報ボランティア養成研修」グループ演習(実践例2)

壬生町と石橋町のグループは、日頃活動している壬生町生涯学習館のパソコン室を会場 講座名「親子で名刺を作ろう」
に、「親子で名刺を作ろう」という講座を平成15年11月16日(日)に開催した。

会場の借用や、受講者募集記事を町の広報紙に掲載してもらうことなどから、テキスト
や当日使う画像の準備、そして当日の講座運営のすべてを情報ボランティア養成研修受講
者がグループ演習の実践として行った。

